

[サイエンス](#) [asahi.comトップ](#) > [サイエンス](#) > [ニュース](#)

卵から養殖、サンゴ移植 沖縄・阿嘉島沖

2006年12月24日

サンゴを卵から養殖する新手法を、東京水産大名誉教授の大森信・阿嘉島臨海研究所長らのグループが開発し、ダイバーが今月中旬、沖縄県・慶良間諸島の阿嘉島沖で約2千株を海底に移植した。

採取した受精卵から育てた稚サンゴを、10センチ四方のコンクリート基盤に付着させ、海中につるした網かごの中で育てた。サンゴは基盤1枚当たり12～20株という極めて高い密度で生育。1年半で高さ7～10センチになった。水中ボンドなどを使って、基盤ごと水深4～5メートルの海底に固定した。



卵から育てたサンゴを移植するダイバーら



阿嘉島地図